



AutoSupportを使用したファイルのアップロード

ONTAP 9

NetApp
July 22, 2024

目次

AutoSupportを使用したファイルのアップロード	1
コアダンプファイルをアップロードする	1
パフォーマンスアーカイブファイルをアップロードします	2

AutoSupportを使用したファイルのアップロード

コアダンプファイルをアップロードする

コアダンプファイルが保存されると、イベントメッセージが生成されます。AutoSupport サービスが有効であり、ネットアップサポートにメッセージを送信するように設定されている場合は、AutoSupport メッセージが送信され、自動応答メールが返信されます。

必要なもの

- 次の設定を使用して AutoSupport をセットアップしておく必要があります。
 - ノードで AutoSupport が有効になっている。
 - AutoSupport は、テクニカルサポートにメッセージを送信するように設定されています。
 - HTTP または HTTPS 転送プロトコルを使用するように AutoSupport が設定されている。

コアダンプファイルなどの大容量ファイルを含むメッセージを送信する場合、SMTP 転送プロトコルはサポートされません。

このタスクについて

を使用して、HTTPS経由のAutoSupport サービスを通じてコアダンプファイルをアップロードすることもできます `system node autosupport invoke-core-upload` コマンド（ネットアップサポートから要求された場合）。

"ネットアップにファイルをアップロードする方法"

手順

1. を使用して、ノードのコアダンプファイルを表示します `system node coredump show` コマンドを実行します

次の例では、ローカルノードのコアダンプファイルが表示されます。

```
cluster1::> system node coredump show -node local
Node:Type Core Name Saved Panic Time
-----
node:kernel
core.4073000068.2013-09-11.15_05_01.nz true 9/11/2013 15:05:01
```

2. を使用して、AutoSupport メッセージを生成し、コアダンプファイルをアップロードします `system node autosupport invoke-core-upload` コマンドを実行します

次の例では、AutoSupport メッセージが生成されてデフォルトの場所（テクニカルサポート）に送信されます。コアダンプファイルは、NetApp Support Siteであるデフォルトの場所にアップロードされます。

```
cluster1::> system node autosupport invoke-core-upload -core-filename
core.4073000068.2013-09-11.15_05_01.nz -node local
```

次の例では、AutoSupport メッセージが生成され、URI に指定した場所へ送信されます。コアダンプファイルはその URI にアップロードされます。

```
cluster1::> system node autosupport invoke-core-upload -uri
https://files.company.com -core-filename
core.4073000068.2013-09-11.15_05_01.nz -node local
```

パフォーマンスアーカイブファイルをアップロードします

パフォーマンスアーカイブを含む AutoSupport メッセージを生成して送信できます。デフォルトでは、AutoSupport メッセージはネットアップテクニカルサポートへ送信され、パフォーマンスアーカイブは NetApp Support Site にアップロードされます。メッセージの送信先とアップロード先には別の場所を指定できます。

必要なもの

- 次の設定を使用して AutoSupport をセットアップしておく必要があります。
 - ノードで AutoSupport が有効になっている。
 - AutoSupport は、テクニカルサポートにメッセージを送信するように設定されています。
 - HTTP または HTTPS 転送プロトコルを使用するように AutoSupport が設定されている。

パフォーマンスアーカイブファイルなどの大容量ファイルを含むメッセージの送信では、SMTP 転送プロトコルはサポートされません。

このタスクについて

アップロードするパフォーマンスアーカイブデータの開始日を指定する必要があります。ほとんどのストレージシステムでは、パフォーマンスアーカイブが 2 週間保存されるため、2 週間前までの開始日を指定できます。たとえば、今日が 1 月 15 日の場合は、1 月 2 日の開始日を指定できます。

ステップ

1. を使用して、AutoSupport メッセージを生成し、パフォーマンスアーカイブファイルをアップロードします system node autosupport invoke-performance-archive コマンドを実行します

次の例では、2015 年 1 月 12 日から 4 時間分のパフォーマンスアーカイブファイルが AutoSupport メッセージに追加され、NetApp Support Site のデフォルトの場所へアップロードされます。

```
cluster1::> system node autosupport invoke-performance-archive -node
local -start-date 1/12/2015 13:42:09 -duration 4h
```

次の例では、2015 年 1 月 12 日から 4 時間分のパフォーマンスアーカイブファイルが AutoSupport メッ

セージに追加され、URI で指定した場所にアップロードされます。

```
cluster1::> system node autosupport invoke-performance-archive -node  
local -start-date 1/12/2015 13:42:09 -duration 4h -uri  
https://files.company.com
```

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。